

令和元年 9 月 19 日
愛媛大学

「地域の活性化と課題解決」プロジェクト成果報告会を開催

愛媛大学では、このたび、「愛媛大学地域志向教育研究支援事業（平成 30 年度）成果報告会」を下記のとおり開催します。

愛媛大学の研究者グループが、地域政策・文化・教育、環境・防災、産業、医療・福祉等の分野において、地方自治体、地域の機関・組織、企業等と連携し、共同事業、共同研究又は共同調査等の推進を図り、地域の活性化及び課題解決に取り組んだプロジェクト等を報告します。

今回は、「愛媛県におけるリビングハリテージの総括的マネジメント実践」「温州ミカン葉の機能性を活用した産学協働による健康食品の開発」など、平成 30 年度に採択されたプロジェクトの成果を発表します。

つきましては、地域へ広く周知いただきますとともに、取材くださいますようお願いいたします。

記

日 時：令和元年 9 月 25 日（水）14：00～17：10（開場 13：10～）

場 所：愛媛大学総合情報メディアセンター メディアホール
（松山市文京町 3 番）

対 象：一般の方、教職員、学生

定 員：100 人

参加費：無料

参加申込：事前参加申込みは不要です。直接会場にお越しください。

駐 車 場：無（公共交通機関をご利用ください。）

※伊予鉄道市内電車「赤十字病院前」下車、北へ徒歩約 3 分

※報道機関の方で、車で取材に来られる場合は、正門警備員室で会社名等をご記入の上、来客用駐車場を利用してください。

※送付資料 2 枚（本紙を含む）

本件に関する問い合わせ先
愛媛大学社会連携支援部 竹内
TEL：089-927-8964
Mail：coc@stu.ehime-u.ac.jp

愛媛大学地域志向教育研究支援事業（平成30年度）成果報告会

開催日時：令和元年9月25日（水）14時00分～17時10分まで
 会場：愛媛大学総合情報メディアセンター メディアホール
 入場料：無料、事前申込み不要

開会挨拶：14時00分 愛媛大学理事・副学長 仁科 弘重

◆◆◆ プログラム ◆◆◆

番号	予定時間帯	代表者	プロジェクト課題名
1	14:10-14:25	教育学部 平田 浩一	附属小学校をモデル校とするプログラミングを核とした小学校の情報系カリキュラム・マネジメント
2	14:25-14:40	大学院教育学研究科 遠藤 敏朗	人口減少社会に対応する「地域における学校の姿」をデザインする
3	14:40-14:55	社会共創学部 井口 梓	愛媛県における「リビングヘリテージ」の総括的マネジメント実践
4	14:55-15:10	大学院理工学研究科 豊田 洋通	今治地区との船舶海洋工学拠点形成と産官学連携の推進
5	15:10-15:25	大学院農学研究科 高橋 真	西条高等学校「油系女子」による廃食用油の回収と利活用の促進に係る教育研究事業
6	15:25-15:40	防災情報研究センター 尾崎 信	公民学連携による実践型・市民参加型まちづくり学習プログラムの実施に関する市内4大学協働事業
6	15:40-15:50	休 憩	
7	15:50-16:05	大学院農学研究科 菅原 卓也	温州ミカン葉の機能性を活用した産学協働による健康食品の開発
8	16:05-16:20	附属高等学校 松本 浩司	大学・高校・企業連携による文理融合協働プロジェクト
9	16:20-16:35	国際連携推進機構 高橋 志野	宇和島～愛南町のフィリピンコミュニティを事例とした外国人散在地域を対象とする防災マニュアル開発
10	16:35-16:50	教育学部 中野 広輔	病弱児学習支援を推進するための“学生参加型”スタッフ養成カリキュラム開発
11	16:50-17:05	大学院医学系研究科 川本 龍一	愛媛県中・南予地域における多職種連携と地域志向性教育に関する研究
		法文学部 野崎 賢也	大学と地域の連携による「元気な集落づくり事業」実施後の成果検証と課題確認のための地域調査
		埋蔵文化財調査室 柴田 昌児	久万高原町に所在する埋蔵文化財を活用した地域活性化に関する実践的研究
		社会共創学部 山藤 篤	農村地域における食材価値の再評価に関する実践研究
		大学院農学研究科 大上 博基	三間川・広見川水系における濁水発生の原因と解決策の模索
		紙産業イノベーションセンター 福垣内 暁	芭蕉和紙の大型化検討

お問合せ先：愛媛大学社会連携支援部地域連携推進室（担当：竹内）
 〒790-8577 松山市文京町3番
 TEL:089-927-8964 FAX:089-927-8820
 E-mail: coc@stu.ehime-u.ac.jp